

歩く 大隈記念講堂

早稲田の杜を



1922(大正11)年1月10日に大隈重信が没するまもなく、大隈を記念する事業が計画され、彼の悲願であつた大講堂を建設することになりました。

大講堂は地上3階建ての総座席数1435席。小講堂は地下1階の382席。正面左には7階規模の時計塔をもち、その高さ125尺(約38メートル)は、大隈が生前に唱えていた「人生125歳説」にちなんでいます。

関東大震災の影響もあり、計画から約5年を経て、1927(昭和2)年10月20日、大隈講堂開館記念式典が行われ、落成いたしました。また、2007年には、創立125周年を迎えるにあたり外壁と内部の改修が行われ、最新の音響・映像設備を備えた多機能型文化ホールとして生まれ変わりました。(「早稲田の歩み」より一部抜粋)

<http://www.waseda.jp/jp/episode/index.html>

ワセモリ ギャラリー

受講生の作品をご紹介いたします。
今回は、「短歌 実作と研究」(三枝昂之先生)、「草木で染める
2012秋～あまりもので彩る～」(飯島たま先生)講座を受講
された方々の作品を取り上げました。

「草木で染める 2012秋 ～あまりもので彩る～」

今回ご紹介する2作品は百日紅の落ち葉を使用して染められました。細かい模様部分まで、全て受講生の手により作られています。



「ランチバッグ」
酒井 由美子さん(2009年入会)



「手ぬぐい」
植松 明代さん(1999年入会)

短歌 実作と研究

安らかに山本美香さん露草は

シリアルの地にも咲いてましたね

太田 征宏さん(2012年入会)

家庭を得四十余年過ぎにけり

当時をサポート「暮らしの手帖」

田川 智恵子さん(1993年入会)